

大垣市にテント2張り

岐阜信金 100周年事業で贈る

岐阜信用金庫は23日、創立100周年記念事業の一環で、大垣市に熱中症対策のテント2張りなどを寄付した。

理事が石田仁市長に目録を手渡した。石田市長は「ありがたい。有効活用したい」と感謝した。

(宮本寛)

同金庫は店舗のある岐阜、愛知両県の計27市町に順次、物品を寄贈。同市には、北幼保園(室村町)向けに熱中症対策のメッシュテント2張りと園児が乗る抗菌避難車1台を贈った。

市役所で、桂川慎一専務



石田仁市長に目録を渡した岐阜信用金庫の桂川慎一専務理事
(左) 大垣市役所